

# 令和4年度 事業報告書

令和4年4月 1日から

令和5年3月31日まで

学校法人 今村学園

## 1. 法人の概要

名 称 学校法人 今村学園 (昭和26年9月19日法人設立)  
代表者 理事長 瀧本 一慶  
住 所 高槻市高槻町3番16号  
電 話 072-685-0247  
F A X 072-683-3685  
<https://www.imamura-gakuen.ed.jp/>

### 設置する施設名

- ① 名 称 幼保連携型認定こども園 いまむらこどもえん／園長：岡田美保  
住 所 高槻市高槻町3番16号  
電 話 072-685-0247  
F A X 072-683-3685
- ② 名 称 小規模保育園 necco きたその／施設長：橋本紀子  
住 所 高槻市北園町2番22号  
電 話 072-668-2751  
F A X 072-668-2752
- ③ 名 称 小規模保育園 necco たかつき／施設長：中谷恵美子  
住 所 高槻市高槻町6番3号  
電 話 072-669-9907  
F A X 072-669-9908

### 役 員

理 事 5名  
監 事 2名  
評議員 11名  
理事会 4回開催  
評議員会 4回開催  
職 員 73名 (内常勤43名)

## 2. 事業概要

( いまむらこどもえん )

### 《保育・教育方針》

生きること、学ぶことの 根っこを育てる

### 《保育・教育内容》

- ・自然に触れていろいろなことを感じる心身を育てる
- ・本当のことを知ろうとする意欲を育てる
- ・素直に表現し、創造する喜びを育む
- ・友だちを大切に思う心を育てる

《園児数》2023.3 月末

いまむらこどもえん定員 1号児 75名 2.3号児 120名

	R4 年度	クラス数
0才	9	1
1才	18	1
2才	23	1
3才	55	異年齢 クラス 6
4才	55	
5才	55	
合計	215	9

necco きたその 定員 0歳児 3名 1歳児 8名 2歳児 8名

	R4 年度	クラス数
0才	3	1
1才	8	1
2才	8	1
合計	19	3

necco たかつき 定員 0歳児 3名 1歳児 8名 2歳児 8名

	R4 年度	クラス数
0才	3	1
1才	8	1
2才	8	1
合計	19	3

《保育時間》

1号認定こども 月～金曜日 午前8時30分～午後2時00分(～午後3時半・4時)

2・3号認定こども 月～土曜日 午前7時00分～午後7時00分

《公定価格》

利用者負担金 1・2号認定こども 保育料無償

3号認定こども 高槻市で定められた額

《教育充実費》

1号認定子ども 3歳児 月額 13,000円 4・5歳児 月額 15,000円

2号認定子ども 3歳児 月額 14,000円 4・5歳児 月額 16,000円

《実費徴収》

- 1号 主食費 2,000 円/月+副食費 4,500 円/月+おやつ代 900 円/月=合計 7,400 円/月  
2号 主食費 2,500 円/月+副食費 5,600 円/月+おやつ代 1,600 円/月=合計 9,700 円/月  
3号 午睡用コットリース 800 円/月 布おむつ、エプロン、おしぼりリース代 200 円/月

《その他の費用》

- 検定料(幼児)：7,000 円 (連携園 5,000 円) 進級・入園受入準備費 (幼児) 50,000 円  
入園時購入：個人持ち用品・被服代 (幼児) 約 17,000 円

《一時預り保育料金》

- 1号認定こども (利用については回数の制限あり、新2号常時利用児については制限なし)  
月・火・木・金  
午前の部 午前7時～8時半 (9時) 5円/分  
午後の部 午後3時半 (4時) ～6時 5円/分  
午後6時～7時 10円/分

水曜日など半日保育日

- 午前11時15分 (11時45分) ～午後6時 5円/分  
以後上記に同じ 長期休暇の預かり保育もあり

《延長保育料金》

- 2号認定こどもはそれぞれ認定された時間以降は1号認定こどもに同じ
- 3号認定こども  
午前7時～8時 (8時半) 7円/分  
午後4時～6時 7円/分  
午後6時～7時 15円/分

《未就園児親子クラス時間及び保育料》

- まめっちょくらぶは休止。  
保育通信まめっちょだよりを発行し、在園・外部の方に配布

《行事实施状況》

入園式、園外保育、畠活動、園庭の田おこし、田植え、収穫、七夕の集い、うんどうの日  
クリスマス、餅つき、味噌作り、耐寒登山、節分、歌とリズムと朗読の会、誕生会、避難訓  
練、卒園式等

## 《施設関係》

園舎面積 1, 837. 63 m<sup>2</sup>

園庭面積 731. 53 m<sup>2</sup>

## 《設備関係及び事業内容》

令和4年度は引き続き新型コロナウイルス感染症対策を強化した。乳児1歳児クラスでは7月末、学級閉鎖となったが、拡大はせずであった。いまむらこどもえん・neccoとも罹患の子どもはあったが、重症化することなく安堵した。（職員含め74名罹患）地域の乳児保育のニーズに応え、necco たかつきが開園し一年間順調に運営できた。

### <いまむらこどもえん>

幼児クラスでは異年齢保育2年目に入り、1年を通し、様々な活動を通し、子どもたちの繋がりが強まった。昨年に引き続き、高槻の里山、原地区において米・さつまいもを、園の畠において大豆を2クラスずつで責任をもって栽培した。

何を育てるのは5歳児の話し合いにより決定した。活動の中でお互いに影響を受け、各自が、自分のできること・やりたいことを自分で選択して活動した。昨年度の栽培の経験を踏まえ、話し合いをする中で、栽培や収穫の際に様々な工夫をすることができた。収穫したお米は交流を続けている、福島の青葉幼稚園の子どもたちにもお届けすることができた。

畠や田んぼでの活動をはじめ、里山での活動はコロナ禍においても子どもたちの身体と心に開放的で豊かな影響を与えられ、好ましい取り組みであったと考える。このように各クラスの子どもの興味に沿って自然に触れる活動を中心に、平和・環境保全・多様性と共生をテーマに様々な活動を展開した。

うんどうの日、歌・リズム・ろうどくの会、卒園式などの行事は、時期をずらす、参観人数を減らすなどの対策をし、実施した。

乳児は育児担当制により、個々の育ちをじっくり見ながら必要な援助をし、穏やかに毎日を過ごした。

子育て支援については、未就園児クラス・園庭開放とも感染拡大防止の観点から、実施を見送った。

食育講座については対面の講座は実施できなかったが 詳しいレシピを配布し、動画をQRコードで読み取れるようにするなど工夫した。一般を対象に乳児、幼児とも園の見学会を実施し子育て相談等にも対応した。在園の保護者に関してはキンダーカウンセリングを利用していただくなど随時相談に応じ、子育ての悩みの軽減に寄与した。

### <小規模保育園 necco きたその・たかつき >

令和4年4月、小規模保育園 necco たかつきを開設し、今村学園の保育理念のもと安心安全に気を付けながら無事初年度を終えることができた。8名の2歳児は全員連携施設であるいまむらこどもえんへの入園を希望され、令和5年度2号認定こども3歳児として入園を決定された。

毎日の保育では、感染予防対策上、難しい時期もあったが、いまむらこどもえん園庭にお

いて、子ども同士の交流を深め、スムーズな移行ができるよう配慮した。

<まとめ>

未だ先の見えないコロナ禍において、様々な保育・教育について、保護者の方々のご支やご理解のもと様々なやり方で子どもたちにとってよりよい保育とは、と、模索しつつ実施した。保護者の方々にも、田植えや稲刈りなど、実際に子どもたちとともに身体を動かしていただく機会を設け、子どもたちの感じていること、そこから生まれる感情や思考、行動などに思いを馳せていただき、自分の身体で感じて、考え、そして動く、ということの大切さを経験していただいたと考える。

年齢やクラスを超えた活動がどう展開してゆくか、子どもたちの思いを尚一層くみ取って活動を広げていきたいと思う。

創立 90 周年を迎え、職員研修において、理念を今一度再確認し、めざす子ども像、保育教育目標や、日々の保育教育方針などとの繋がりをイメージし日々の保育に生かすことができるようにした。

今後も、様々な活動を通しどの施設、どの年齢の子どもも、身体で感じ、考え、共に協力し合って過ごしてゆけるよう環境を整えたい。